

— 農業者の5心得 —

農業は甘くない。

- ・ 農業は様々な知識と技術を必要とし、体力と気力を必要とする仕事です
- ・ 無農薬や有機農業は、周囲の農家の理解と同意が必要です

経営者としての自覚。

- ・ 農業を始めたあなたは、経営者です
- ・ 資本（機械、施設等）、労力（雇用）、出荷先や販路の確保、またそれらの管理など、栽培技術の習得とともに、経営者としての責務が発生します

資金の準備。

- ・ 農業を始めるには、相応の営農資金を準備する必要があります
- ※一定の条件が整えば、行政等の支援を受けることが可能です

暮らしは自然と地域住民との中で。

- ・ 農家の暮らしは、地域住民との助け合いで成り立ちます。地域のコミュニティ活動等を通じ、地域に溶け込む必要があります

多くの人とつながりを持とう。

- ・ 地域の農家、普及指導センター、JA 営農指導員等へ相談、技術指導を受けよう
- ・ 地域の生産組合長や区長、土地改良区へあいさつをしよう
- ・ 生産組合や部会、4Hクラブ（農業青年クラブ）へ加入しよう※
- ・ 地域の同業者（や異業者）と仲良くなろう
- ・ JA、農業資材業者、農薬・肥料業者、種苗業者と情報交換しよう

農業への熱い気持ちを持って取り組んでください。武豊町では、新規就農者に対し、農業委員会やJA、県や日本政策金融公庫などと連携し、全力でサポートしています！

※4Hクラブは、日本の農業を支える20～30代前半の若い農業者が中心となって組織されています。4Hとは、農業の改良と生活の改善に役立つ腕（Hands）を磨き、科学的に物を考えることのできる頭（Head）の訓練をし、誠実で友情に富む心（Heart）を培い、楽しく暮らし、元気で働くための健康（Health）を増進するという、4つの信条の頭文字を総称したものです。

問合せ：知多農林水産事務所 農業改良普及課